



島教協

《すべては「子どもたちのために」》 情 報

http://www.kyougikai.org

E-mail
office@kyougikai.org

No.654

〒693-0011 出雲市大津町2214 Tel/Fax:0853(22)7762 代表者 吉田 修 編集人 曾田史郎

島教協

第五十二回 定期総会開催

五月二十六日（日）、ビッグハート出雲にて第五十三回島教協定期総会が開催された。二十四年度の活動報告と二十五年度の活動計画について審議され、承認を得た。

（詳細は、議案書参照）

来賓として、榎野信幸出雲市教育長様、佐々木雄三県議会議員様、河野達信全日教連委員長様、村田考洋山口県教連委員長様、西川達也徳教団委員長様を迎えた定期大会は、盛大なものであった。

吉田修会長から「今回の特例減額について、県教委から再提示があった。今後、新たな給与カット等を設けないことや、特例減額で生み出される財源が子どもたちにとっても有効な使われ方になることを、県や国に対して要望したり、説明を求めたりしていく。組織拡大は喫緊の課題であるが、その度合いはますます大きくなってきている。要望していく力の源は組織の大きさ、数だが、そこが弱くなってきている。私たちの組織は、島根の子どもたちの教育環境を良くしていくために、これからも絶対に必要な組織である。会員の協力を重ねてお願いする。」と話があった。



その後の予算案審議では、平成二十一年度から据え置きになっていく島教協会費について、会員減少による予算減の解消のため、専従補償費（五百円）のうち百円を会費として使うことが承認された。これによって維持される専従制を活用し、今後も節約に努めつつ、充実した活動になるよう努力していくことが確認された。

なおこの予算案は今年度限りのもので、この一年をかけて、今後の組織の在り方、専従制、会費などについて、会員の考えを広く収集し、次年度以降の組織の方向性を探っていく。

全日教連 河野委員長 中央情勢報告

島教協定期総会に合わせて、全日教連委員長 河野達信氏による中央情勢報告が行われた。河野氏は、安倍晋三首相が本部長を務める「教育再生実行会議」の委員の一人でもある。



・**フィリタリング利用の徹底**
パソコンより携帯電話でのネットトラブルが圧倒的に多い。スマートフォン等の所有も若年化してきている。保護者に対してフィリタリングの必要性、ネット利用の危険性についての啓発が徹底するように、関係諸機関に働きかけている。

・教職員定数の充実

日本語指導を必要とする児童生徒に対する教育の充実、近年重要な課題となっている。日本語指導の充実も含め、現場に必要な教職員が配置できるように、関係諸機関に求めている。

・再任用制度

勤務内容の特殊性から、一般行政職と同様に扱うことは困難。気力や体力の維持に不安をもつ教職員も多い。教育の質を維持・向上させるため、本人の意思を尊重し、現場の活性化を図りつつ、混乱をきたさない制度が早期に示されるよう要望している。

・特別支援教育の体制整備

文科省の調査結果ほど、学校現場では体制整備の充実を感じられていない。また、特別支援教育コーディネーターが担任と兼務では、その職責を十分果たせていない。この五月も、文部科学省に専任配置を始め、特別支援教育充実に関する要望を行った。

この他、月二回行われている「教育再生実行会議」についても触れられた。委員の中でも、現場の教職員代表と言える河野氏である。国に教育現場の声が届くよう、島教協は今後も全日教連と連携しながら活動を進めていく。

祝！新規加入

魅力ある組織づくりが、新規加入者を増やしていくことにつながると考え、事務局も日々努力しているところであります。改訂したリーフレットを同封しています。会員の皆様、隣の方への声かけからお願いたします。

Welcome

佐野 真穂さん (東幼)
近藤佳菜子さん (神西幼)



冒頭、飯塚孝執行委員長から、「『増やそう会員一人でも！組織の発展・充実』のスローガンのもと、会員の皆様のご支援・ご協力をお願いしたい。子どもたちのために、是非、皆さんの自主的・自発的な活動をお願いしたい。」と挨拶があった。

その後、二十四年度決算と二十五年年度の活動計画、予算について審議が行われ、承認を得た。

また、総会後には文化厚生部による昼食会が実施され、会員同士の交流が図られた。

五月十八日(土)、ビッグハート出雲にて、打田祥一出雲市教育部長様、佐々木雄三県議会議員様、吉田修島教協会長を来賓としてお迎えし、平成二十五年度出雲市教職員協議会の定期総会が開催された。

出教協 定期総会 開催

教育講演会 お知らせ

・ 講師 竹田 恒泰 氏 作家 慶應義塾大学講師
「たかじんのそこまで言って委員会」にも出演中！

・ 演題 日本人はなぜ日本のことを知らないのか！

・ 開催日 十月六日(日) 十三時三十分

・ 場所 朱鷺会館(「しまね花の郷」の隣です)

全日教連 第30回教育研究大会(岐阜大会)

開催日 : 8月9日(金)~11日(日)

大会主題: 美しい日本人の心を育てる教育の創造
~「次代を拓く力」の育成を目指して~

記念講演: 講師 五代目一龍齋貞花 氏
演題 「我が国の伝統文化と日本人の美しい心」

分科会発表: 島教協代表
藤原恵美子教諭・宮本有生教諭
(出雲市立稗原小学校)

旅程(2泊3日)
8/9(金) 出発
8/10(土) 教研大会参加
(分科会・助言者ゼミナール)
8/11(日) 教研大会
(記念講演)

参加費 : お一人5000円程度

申し込み: 電話・FAX/メールで事務局まで
お知らせください。

7名程度募集します。
是非ご参加ください。

指導助言者は、昭和女子大学
大学院教授 押谷由夫先生で
す。先生のお名前をご存じの方
もいらっしゃると思います。
今後の道徳教育の方向性につ
いても、貴重なお話が聞けるの
ではないでしょうか。